

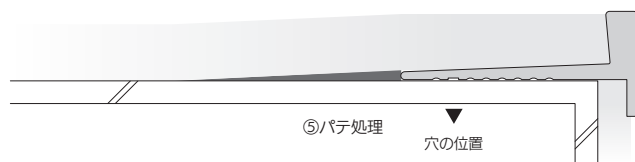
Previo B

室内階段用真鍮段鼻保護見切り

施工要領書 — 鉄骨階段(非モルタル)—

Previo B702/B703/B707/B708/B711

(スクエアタイプ)



Previo B803/B807/B808

(ラウンドタイプ)



施工前の確認事項

- 段鼻がR3以上の鉄骨階段およびチェッカープレート階段には使用できません。
 - 蹴込み板の上端および両端の溶接盛り除去が必要です。
 - 以下の手順を順守してください。
 - ①蹴込みへの床材の貼り込み(塗装の場合は不要)
 - ②ノンスリップの設置 ③踏面への床材の貼り込み
- ※①において、床材は蹴込み上端いっぱいまで、はみ出さないように貼り込みます。

推奨工具

- ビス
 - ・小頭タッピングビス[ステンレス] 3.5×25 | 品番：75-237
- 鉄工ドリルビット
 - ・Φ3.2 | 品番：75-333
- 接着剤
 - ・変成シリコーン樹脂系接着剤エポキシ含有 | 品番：75-704

Ver.2026.06

施工方法

- ①蹴込み板の上端および両端の溶接盛りが除去されていること、段鼻がR3以下の可能な限りピン角であることを確認します。
- ②本体の既設穴を通して、鉄板に鉄工ドリルで下穴を垂直にあけます。取付けピッチは、両端70mm以内、中間300mm以内となるようご注意ください。
- ③本体を外し、切り粉などを完全に除去します。
 - ※サビの原因となりますのでご注意ください。
- ④本体に接着剤を適量塗布し、段鼻に圧着。小頭タッピングビスで固定します。
 - ※踏板の裏側に突出したタッピングビスの先端は、必要に応じてカットし、タッチアップしてください。
 - ※ビス頭が本体の上面からはみ出ると、床材の表面にビス跡が出る可能性があります。ご注意ください。
- ⑤床仕上げ面を美しく保てるよう、本体端部の段差をパテで処理します。(上図⑤)
 - ※接着剤が完全に硬化し本来の機能を発揮するまで、設置品には力を加えないようご注意ください。
- ⑥Previo B(真鍮製品)はやわらかい、弾力がある、傷つきやすい、変色(くすみ)しやすいという性質のため、日常のお手入れが必要となります。
 - 鏡面(PL)は市販の金属クリーナー(乳液状)を乾いた布に付け、金物を優しく磨いてください。その後、きれいな柔らかい布でしっかりと乾拭きしてください。
 - ヘアライン(HL)・バイブレーション(VR)は金物表面に細かい模様(キズ)を入れております。こまめに乾拭きをお薦めします。ひどい汚れの場合は金属クリーナー(乳液状)で磨きますが、模様(キズ)にクリーナーの黒い汚れが残りやすいのでしっかりと拭き取ってください。